

# 第 42 回 むつ市春季陸上競技選手権大会要項

## 兼むつ下北地区小学生陸上競技記録会

1. 主催 むつ市陸上競技協会
2. 後援 むつ市教育委員会 下北地方中学校体育連盟
3. 主管 むつ市陸上競技協会
4. 期 日 2022年4月29日(金・祝) 競技開始 9:30～ 開会式は行わない  
役員打合せ 8:00～ 監督会議 8:15～  
補助員打合せ 8:30～
5. 場 所 むつ運動公園陸上競技場
6. 種 目  
男子の部 中学 100m 100m 中学 200m 200m 中学 400m 400m 800m 1500m 3000m  
5000m 110mH 中学 110mH 4×100m R 4×400m R 走高跳 棒高跳 走幅跳  
三段跳 高校円盤投 円盤投 中学砲丸投 高校砲丸投 砲丸投 やり投 高校ハンマー  
投 ハンマー投  
小学生 小学4・5・6年 100m 共通 1500m 4×100m R  
  
女子の部 中学 100m 100m 中学 200m 200m 中学 400m 400m 800m 1500m  
3000m 中学 100mH 100mH 4×100m R 4×400m R 走高跳 棒高跳  
走幅跳 三段跳 円盤投 中学砲丸投 砲丸投 やり投 ハンマー投  
小学生 小学4・5・6年 100m 共通 1500m 4×100m R
7. 参加資格 むつ市、下北郡内に居住、通学及び勤務している者。並びに同地区の出身者  
中学生以上は、青森陸上競技協会選手登録をしている競技者とする。
8. 出場制限 リレーを除き1人2種目以内とする。※小学生は1種目
9. 表 彰 各種目、1位には賞状とメダル、2位から8位まで賞状を授与する。
10. 申込要項  
団体申込 むつ市陸上競技協会から所属団体にメールで発送する所定の申込ファイルに必要事項を  
入力して、下記申込先へメールで申し込む。  
個人申込 むつ市陸上競技協会ホームページ (<http://www.mutsu-rk.jp/>) 掲載の申込ファイルに必  
要事項を入力して、下記申込先へメールで申し込む。  
申込期限 2022年4月4日(月)～4月13日(水) 17:00まで 厳守  
申込メールアドレス [jaaf\\_mutsu\\_kyogi@mutsu-rk.jp](mailto:jaaf_mutsu_kyogi@mutsu-rk.jp)  
そ の 他 ※リレー種目で同一種目に2チーム以上の参加の場合は、記入欄にA, B, Cと記入す  
ること。また、4チーム以上参加の場合は、メール欄に、チーム毎にメンバーの氏名  
とアスリートビブスを記入すること。  
※100m、200m、400m、ハードル競技は、競技の進行上、中学100mと100mへの出  
場など、他区分への参加はできないものとする。投擲競技はその限りではない。

11. アスリートビブス 2022年度の県登録のアスリートビブスを使用する。  
※小学生は、主催者が用意する。
12. 参加料 1人1種目につき、一般1,000円、小中高生700円 リレーについては1チーム1,000円とする。  
※大会当日、受付時に納入すること。
13. 競技規則 招集時刻に遅れた競技者は、一切の理由に関わらず棄権とする。  
競技順序は、申込後、後日ホームページに掲載する。  
トラック種目は、決勝タイムレースで行う。参加人数により男女一斉スタートとなる種目がある。  
フィールド種目は、3回の試技にて順位を決定する。
14. その他 青森陸上競技協会選手登録は、青森陸上競技協会ホームページにて可能。参加者は、事前に健康診断を受ける等自己の健康に十分留意して、「競技中に発生した傷害、疾病、事故等について主催者は応急処置を除き一切の責任を負わない」ことを承諾の上ご参加ください。  
各団体のテント等の設営は、競技場のサイドスタンド及びバックスタンドの芝部分に設営すること。  
※ 芝スタンド、テント内は、大会関係者以外、外立ち入らないこと。  
通路を妨げて設営したり、柵（フェンス）へ取り付けたりしないこと。  
競技場内の更衣室は使用してもよいが、休憩場所や控え場所としての使用は禁止する。  
ゴミは持ち帰ること。

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| お問い合わせ先 | むつ市陸上競技協会 甲田 義人              |
|         | 電話 090-2360-5106             |
| 申込先     | むつ市陸上競技協会                    |
| 申込アドレス  | jaaf_mutsu_kyogi@mutsu-rk.jp |

# 競 技 規 則

## 1 競技規則について

本大会は、本年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2 練習について

競技場での競技練習は、午前 7 時より午前 8 時 45 分までとする。但し、審判員の指示により短縮・変更もある。

I 競技場のメインスタンド下中央通路での練習は禁止する。

II ジョギング練習は、レーン内のフィールドを使用すること。

III 競技場の「レーン」の使用区分は原則として次のようにする。

① 1・2レーンは中長距離。

② 3・4・5レーンはリレーを含めた短距離。ただし、バトンパスは第2コーナー、第3コーナーのみを使用する。

③ 6・7・8レーン、ホームストレート外側は、ハードル競技専用とする。

IV 競技場のレーン内（走路）での次の行為は、事故につながる危険性があるため禁止する。

① ラダー、ミニハードルなどの道具をレーン上における練習

② チューブなどで牽引する練習

③ 逆走

④ ドリルやジョグなどの技術練習や準備運動

⑤ 急に立ち止まる行為

⑥ トラック走路を横切る際は、左右を確認し十分に注意して通ること。特に、第4コーナーからホームストレート付近は危険なので注意すること。

## 3 招集について

I トラック競技はメインスタンド外の駐車場テント内、フィールド競技はすべて競技場所の現場で行う。

II 招集時刻は、以下の表を基準とする。競技順序に明記する。

| トラック競技 |       |       | フィールド競技 |       |       |
|--------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 組      | 招集開始  | 招集完了  | 決勝      | 招集開始  | 招集完了  |
| 1～5    | 30 分前 | 15 分前 | 決勝      | 40 分前 | 30 分前 |
|        |       |       |         |       |       |

III 招集方法については、競技者は出場種目の招集開始時刻がきたら招集所に集合し、競技者係よりユニフォーム、アスリートビブス、スパイクシューズ、商標及び競技場内への持込物品などについて確認を受けること。

IV 棄権については、棄権届を競技者係に提出すること。

## V 招集の留意点

① 同時刻帯に2種目兼ねて出場する競技者は、本人が「2種目同時出場届」（用紙は招集所に準備する）を招集時刻前に招集係へ届けして、招集係より指示を受けること。

② 競技者が、同時にトラック競技とフィールド競技あるいは2種目以上のフィールド競技に参加する時には、審判長は1ラウンドに一度、各試技に一度、競技会に先立って決めた順序によらないで、その試技を許すことができる。もし、競技者がその後の特定の試技に不在の時、その試技時間が過ぎれば、パス扱いとなる。

走高跳および棒高跳においては、事前に申告し無効試技扱いとすることができる。

③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、一切の理由に関わらず棄権とする。

#### 4 アスリートビブスについて

I アスリートビブスは配布されたままの大きさと胸部に確実につける。ただし、跳躍種目に出場する競技者は、胸部または背部の一方でよい。

II トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーカード(腰ナンバーカードは招集所に準備する)をパンツの右やや後方につける。競技終了後、フィニッシュ地点でゴミカゴに入れること。

#### 5 番組編成について

I トラック競技の組合せ及び走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の左側の番号で示す。

#### 6 競技について

● 今大会は、すべてのトラック種目を、決勝タイムレースにて行います。また、フィールド種目については、走幅跳・投てき種目は3回の試技のみとする。走高跳・棒高跳は3回の連続した無効試技により競技終了とする。

I スタートについては、英語(「On your marks」、「Set」)としました、競技規則162条7により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。

※ 小学生の場合は、「英語」の合図で行い、同じ競技者が2回不正スタートした時は失格とする。100mは、クラウチングスタートにて行う。

II トラック及びフィールド内には、競技者並びに役員・補助員以外は立ち入ることはできない。

III 競技者は、ビデオカメラ・オーディオプレーヤー・トランシーバーや携帯電話もしくは類似した機器を競技区域内で使用してはならない。

IV セパレートレーンで行うトラック競技では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走り抜けること。また、欠場者のレーンはそのままあけておく。

V 走幅跳・棒高跳に出場する競技者は、助走路の外側に各自が用意したマーカーを2個まで置くことができる。なお、走高跳競技に出場する競技者は、助走路内に各自が用意したマーカー(粘着テープ)を2個まで置くことができる。

棒高跳競技に出場する競技者は、支柱を自分の希望する位置に移動してもよい。但し、希望する支柱の位置を予め係に申告すること。また、競技開始後に事前に申告し支柱の位置を再変更する場合は、支柱がセットされる前に当該審判員に申し出ること。

VI 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、男子走高跳1m55cm、同女子1m25cmまでは5cm単位刻みにて上げ、それ以降は3cm刻みとする。

走り高跳、棒高跳は、当該審判長が天候その他の条件によって決定する。

① 第1位に同順位者が出た場合、順位決定戦のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳では5cm単位とする。

VII リレーにおいてのチームの出場者は、同一のユニフォームを着用すること。リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係に提出すること。(用紙は招集所に準備する)。また、リレーで使用するマーカー(粘着テープ)は、各校で用意しレース終了後は各校で撤収すること。

VIII リレー競技において、本競技場におけるレーンに割り当てるバトンの色は次の通りとする。1レーン：シルバー 2レーン：ブラック 3レーン：レッド 4レーン：ブルー

5レーン：イエロー 6レーン：グリーン 7レーン：パープル 8レーン：ピンク

#### 7 競技用具について

- I 競技者が本大会で使用する用具は、棒高跳競技のポールを除いては、全て主催者が用意したものを使用すること。
- ① 競技者個人の器具は、練習用といえども競技区域内に持ち込んで서는ならない。
  - ② 棒高跳競技における各競技者のポール検査は、競技開始前に跳躍場において競技役員が行う。
- 8 スパイクシューズの制限について
- I シューズの踵の高さは、種目により異なります。規定内の競技参加をお願いいたします。  
※800m以下・フィールドは（三段跳は除く）20mm以内、三段跳、800m以上は25mm以内です。  
（不安な方は、招集前に招集所にて計測いたします。規定内でなければ参加できません）
  - II スパイクシューズの本数は11本以内、その長さは、9mmを超えてはならない。但し、走高跳においては12mmを超えてはならない。
  - III スパイクは、先端近くで少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。
- ※ 小学生においては、運動靴の使用を推奨する。但し、スパイクシューズを使用する場合は前項を厳守すること。使用シューズの踵の厚さは、Iを適用する。
- 11 抗議について
- I 競技の結果または行為に関する抗議は、本大会申し合わせ事項により、アナウンスもしくはホームページや掲示場などいずれかにて正式結果が発表されてから10分以内に、また、次のラウンドが行われる種目ではその結果が発表されてから15分以内に、競技者自身または代理人が口頭で審判長に申し出る。
  - II 口頭での抗議に対する裁定に不服の場合は、その競技者にかわる責任者が文書と預託金1万円を添えて大会総務に正式な抗議の手続きをとる。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合は没収される。
- 11 競技者の競技場内への持ち込み物品について、競技者は、競技場内（練習場も含む）に、企業名、商標名等のついた物品を持ち込む場合は、規定にあったもの以外持ち込んで서는ならない。
- ~~12 表彰については次の通り行う。~~
- ~~I 各競技種目の表彰は第8位までとする。入賞者は競技終了後直ちに、正面玄関入口ロビーの入賞者控場所で待機する。表彰はユニフォームで行う。~~
- （表彰状は、スタンドホール内にてチーム毎に並べて置く。）
- II リレーは、1～3位まではチームに5枚、以下は各チームに1枚の賞状を授与する。
- 13 その他
- I 救急救護に関する処置は、メインスタンド下の医務室で行う。応急処置は行うが以後責任は負わない。
  - II 各小中学校のテント等の設営は、競技場のサイドスタンド及びバックスタンドの芝部分に設営し、通路を妨げたり、柵（フェンス）へ取り付けたりしないこと。学校及びチーム以外のテントや応援旗のぼり等の設営を認めない。
  - III 競技場内の更衣室は使用してもよいが、休憩場所や控え場所としての使用は禁止する。
  - IV 届けられた遺失物については、大会庶務係で保管する。
  - V ゴミは持ち帰りを原則とする。
  - VI 応援及び観戦はスタンドだけで行うこと。また、選手の待機場所等への立入を禁止致します。
  - VII 盗難等がないよう持ち物及び貴重品の管理には十分注意すること。
  - VIII 招集所からスタート地点への移動は、原則とし、スタンドの外を通ること。スタンド前は絶対に通らないこと。

# 大会参加者留意事項

むつ市陸上競技協会

新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、大会参加にあたって、以下の事項についてご留意下さるようお願い申し上げます。

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
  - ◇体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状）
  - ◇同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ◇過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の監察期間を必要とされている国、地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会直前までマスクを着用のこと
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をすること
- 他の参加者、主催者等との距離を確保すること
- 大会中は、大きな声での会話、声援をしないこと
- 大会前後のミーティングは、三密を避けること
- タオルの供用はしないこと
- 大会後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、むつ市陸上競技協会へ報告すること
- 大会参加に定める感染防止チェック表を大会当日に届けること

むつ市陸上競技協会 携帯番号 090-2360-5106（担当：甲田）